

【参考資料】 広島市公立保育園シフト作成について

(1) 保育園開園時間

開園時間（延長なし） 7：30～18：30

開園時間（延長あり） 7：30～19：30

(2) 勤務時間の基本パターン

○保育士

7時間45分勤務 (休憩1時間含む)	5時間45分勤務 (休憩45分含む)	4時間45分勤務 【育短勤務者】	4時間勤務
7：15～16：00	7：15～13：45	7：15～12：00	7：15～11：15
7：30～16：15	7：30～14：00	7：30～12：15	7：30～11：30
7：45～16：30	7：45～14：15	7：45～12：30	8：00～12：00
8：00～16：45	8：00～14：30	8：30～13：15	8：30～12：30
8：15～17：00	8：15～14：45	9：00～13：45	9：00～13：00
8：30～17：15	8：30～15：00	12：45～17：30	9：30～13：30
8：45～17：30	8：45～15：15	13：45～18：30	10：00～14：00
9：00～17：45	9：00～15：30	14：00～18：45	11：00～13：00
9：15～18：00	9：15～15：45	15：00～19：45	11：30～15：30
9：30～18：15	9：30～16：00		12：00～16：00
10：00～18：45	10：00～16：30		14：00～18：00
11：00～19：45	11：00～17：30		14：30～18：30
	11：15～17：45		14：45～18：45
	11：30～18：00		15：00～19：00
	12：00～18：30		15：45～19：45
	12：15～18：45		

○調理員

7時間45分勤務 (休憩1時間含む)	5時間45分勤務 (休憩45分含む)	4時間勤務
8：00～16：45	8：30～15：00	8：30～12：30
8：30～17：15	9：00～15：30	9：00～13：00
	9：30～16：00	13：00～17：00
	10：00～16：30	
	10：15～16：45	
	10：30～17：00	

(3) 基本制約条件

- ・シフト作成する際に、基本的なグループ（3歳未満児・3歳以上児・調理員）で区分できる。
- ・3歳未満児グループは、0・1・2歳児クラス担任と3歳未満児担当のフリーの職員で構成された上で、シフトを作成できる。

- ・ 3歳以上児グループは、3・4・5歳児クラス担任と3歳以上児担当のフリー職員で構成された上で、シフトを作成できる。
- ・ 土曜日は半数の保育士が週休で休むため、半分の保育体制でシフト作成を可能とする。
- ・ クラス担任である正規職員と会計年度任用職員の時差が同じ時間帯に偏らないようにする。
- ・ クラスに複数担任がいる場合は、各担任の時差勤務時間が均等に割り当てられるようにする。
- ・ 3歳未満児の担任は、9時までには必ず一人以上が勤務するように時差を作成する。

(4) 各園独自の制約条件

- ・ 園の規模によっては、基本的なグループをさらに細分化したグループ（0,1歳児・2歳児・3歳以上児 等）で区分したシフトを作成できる。
- ・ 加配対象児の保育時間によって、流動的に保育士を配置できる。
- ・ 家庭支援、感染症対策、食事指導等、園独自の職員配置を可能とする。

(5) 職員配置基準

【保育士の基本配置基準】

下表の児童数ごとに保育士1人

区分	0歳児	1・2歳児	3歳児	4・5歳児
児童数	3人	6人	20人	30人

※ 児童年齢の考え方

年度途中で入園する児童も含めて、当該年度の4月初日時点での年齢とする。

【合同クラスの場合の保育士の配置基準】

$$\text{3歳未満児(乳児)対応の必要担任数} = \left(\frac{\text{0歳児数}}{3} + \frac{\text{1・2歳児}}{6} \right) \begin{matrix} \text{(小数点以下第} \\ \text{1位切上げ)} \end{matrix}$$

(小数点以下第2位切捨て) (小数点以下第2位切捨て)

$$\text{3歳以上児(幼児)対応の必要担任数} = \left(\frac{\text{3歳児数}}{20} + \frac{\text{4・5歳児}}{30} \right) \begin{matrix} \text{(小数点以下第} \\ \text{1位切上げ)} \end{matrix}$$

(小数点以下第2位四捨五入) (小数点以下第2位四捨五入)

【延長保育の場合の保育士の配置基準】

$$\text{延長保育の必要保育士数} = \left(\frac{\text{0歳児数}}{3} + \frac{\text{1・2歳児}}{6} + \frac{\text{3歳児数}}{20} + \frac{\text{4・5歳児}}{30} \right) \begin{matrix} \text{(小数点以下第} \\ \text{1位四捨五入)} \end{matrix}$$

(それぞれ小数点以下第2位切捨て)

※ 児童数は延長保育利用児童数